

第八十三卷 第十二号 目次

小此木政夫教授退職記念号

モスクワ四国宣言と英米関係
— 国際機構化へのイギリス外交、一九四三年 —
細谷雄一

機械工業振興の政治経済学
— 日韓比較 —
西野純也

序
国分良成

皇室典範制定過程の再検討
— 皇位継承制度を中心に —
笠原英彦

「シベリア抑留」の起源
横手慎二

イギリス太平洋艦隊始末 一九四四—一九四五年
— 連合戦争の政治・戦略・作戦 —
赤木完爾

公式化以前の金正恩
— 金正日総書記の後継者だと確実視された背景 —
磯崎敦仁

情報社会論再考
— グローバリゼーション（論）との関連を中心に —
大石裕

大韓民国建国と日本
鐸木昌之

第一次普選と実業同志会
— 武藤山治の政治啓蒙活動 —
米中接近と朝鮮戦争軍事停戦体制
— 国連軍司令部の温存と米朝直接協議提案の起源 —
倉田秀也

玉井清

ジンバブウェにおける政治体制の歴史
的変遷
— 革命政治から二大政党政治へ —
井上一明

金日成と軍事路線
— 四大軍事路線再考 —
平岩俊司

アイゼンハワー政権の西太平洋集団安
全保障構想と米韓関係
——一九六〇年代の「アジア太平洋同盟」へ
の布石

阪田恭代

北朝鮮の観光政策の変化と成果
——改革・開放政策との関連を中心として——

辛貞和

小此木政夫教授略歴・主要業績

韓国における海洋権益警備手段の構築

野中健一

二極化に伴う非対称同盟の機能更新
——大國政治における米韓同盟の役割——

渡邊武

日朝会談と対日請求権交渉の変化過程
の分析

李泳采

——「経済協力＋国家補償」方式の形成過程
を中心に——

中国の朝鮮半島政策と中韓関係

李成日

——中韓の「戦略的協力パートナーシップ」
の意味を中心に——

韓国外交における日中韓協力体制

崔喜植

——中堅国家（middle power）への試みと限
界——

Argentina's Barter Clubs as "Comple-
mentary Club Markets": Re-labo-
rating Gómez's Thesis
IZUOKA, Naoya